

令和6年度 学校教育自己診断(結果)について

【学習指導等】

- ・「授業はわかりやすく楽しい」 83% ⇒ 88%
- ・「教え方に工夫している先生が多い」 91% ⇒ 93%

【生徒指導等】

- ・「悩みや相談に親身になって応じてくれる先生が多い」 94% ⇒ 88%
- ・「将来の進路や生き方について考える機会がある」 91% ⇒ 88%

【学校運営】

- ・「教育活動全般にわたる評価を行い、次年度の計画に生かしている」 92% ⇒ 77%
- ・「校内研修組織が確立し、計画的に研修が実施されている」 79% ⇒ 75%
- ・「各分掌や各学年間の連携が円滑に行われ、有機的に機能している」 69% ⇒ 67%
- ・「教職員の適正・能力に応じた校内人事や校務分掌の分担がなされ、
教職員が意欲的に取り組める環境にある」 64% ⇒ 39%

【まとめ】

- ・学習指導等については、高水準を維持できている。昨年度と比較しても1人1台端末を効果的に活用する教員が増加している。
- ・生徒指導等については、微減であるが、次年度以降もこの数値を維持できるよう指導・支援を行う。
- ・学校運営では、厳しい評価をいただいている。一部の教員に負担が偏ることなく標準化するような業務分担を見直す必要がある。